

図書館からのお知らせ

自宅待機中の皆さん、お元気ですか。図書館では、皆さんにはぜひ本のある生活をしていただきたいと思います。公共図書館も利用できないなか、本屋さんに行くのも憚られる状態が続いています。

そこで、皆さんにインターネット上の電子図書館である「青空文庫」を紹介したいと思います。この「青空文庫」はボランティアで運営されており、だれもが無料で利用することができます。内容は著作権の切れた作品や著作者によって収録の認められている作品で、小説はもちろん、専門書や雑誌論文を閲覧することもできます。

まずは「青空文庫」で検索（公式サイトは <https://www.aozora.gr.jp/>）。最初に使い方等が書かれており、読みたい作品がすぐに検索できるようになっています。→2 ページ目に詳述

こんな感じで
載っています。



メイン お知らせ 別館 しました。

www.aozora.gr.jp 内を検索

Google	bing
	goo

インターネットの電子図書館、青空文庫へようこそ。

「青空文庫収録ファイルを用いた朗読配信をお考えのみなさまへ」



初めての方はまず「[青空文庫早わかり](#)」をご覧ください。

ファイル利用をお考えの方は、[こちら](#)をご一読ください。

ブラウザでは読みにくいと思った方は、「[青空文庫のXHTML、TEXTの読み方](#)」をどうぞ。

「誤植かな?」とお気づきの方は、[こちら](#)を参考に報告いただけると助かります。

メインエリア

[青空文庫早わかり](#)

青空文庫の使い方と約束事を紹介しています。初めての方、ファイルやキャプチャーの取り扱いについて知りたい方も、こちらへどうぞ。

[総合インデックス](#)

作家名、作品名の50音別に、公開作品と入力・校正作業中の作品を一覧できるインデックスです。公開中の作品を探すときは、下の近道もご利用ください。

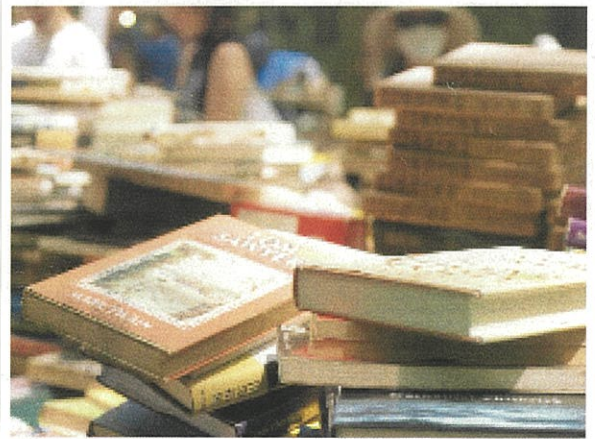
ちなみにこのような作品があります。以下は net 上に公開された torothy さんによるお薦め作品です。

今回は、その中でも大部分を占める文学作品の中から、おすすめ作品をジャンル別にご紹介します。
あなたも、青空文庫で気軽に読書を楽しんでみましょう。

【目次】「青空文庫」で読書をしよう！ おすすめ作品をジャンル別に紹介

青空文庫での本の探し方

- 【長編小説】 夏目漱石『三四郎』
- 【長編小説】 谷崎潤一郎『春琴抄』
- 【長編小説】 壺井栄『二十四の瞳』
- 【短編小説】 芥川龍之介『蜘蛛の糸』
- 【短編小説】 江戸川乱歩『押絵と旅する男』
- 【短編小説】 太宰治『魚服記』
- 【歴史小説】 吉川英治『三国志』
- 【歴史小説】 山本周五郎『樫ノ木は残った』
- 【歴史小説】 森嶋外『高瀬舟』
- 【子供向け小説】 宮沢賢治『銀河鉄道の夜』
- 【子供向け小説】 マリー・ルイーーズ・ド・ラ・ラメー『フランダーズの犬』
- 【子供向け小説】 アントワヌ・ド・サン＝テグジュペリ『あのときの王子くん』
- 【海外小説】 フランツ・カフカ『変身』
- 【海外小説】 シェークスピアウィリアム『ロミオとジュリエット』
- 【海外小説】 ツルゲーネフ『はつ恋』
- 【SF小説】 海野十三『蠅男』
- 【SF小説】 海野十三『太平洋魔城』
- 【SF小説】 賀川豊彦『空中征服』
- 【推理小説】 江戸川乱歩『怪人二十面相』
- 【推理小説】 芥川龍之介『藪の中』
- 【推理小説】 夢野久作『ドグラ・マグラ』
- 【詩集】 与謝野晶子『晶子詩集全集』
- 【詩集】 中原中也『山羊の歌』
- 【詩集】 室生犀星『愛の詩集』



詳しい使い方です。

青空文庫の公式サイト (<https://www.aozora.gr.jp/>) には、「総合インデックス」という、作家名や作品名が50音順に並んだ一覧があります。

読みたい作品名やその作者の頭文字を選択して絞り込んでいくと、お目当ての書籍にたどり着きやすくなります。

また、分野別にも検索することができるので、読みたいジャンルが決まっている方にはそちらもおすすめです。

読みたい書籍をクリックすると、その書籍のデータが記載された「図書カード」のページにたどり着きます。

一番上に「作品名」と「著者名」が記載されているので、そのすぐ右下の「いますぐXHTML版で読む」というところをクリックすると、そのまま作品を読むことができます。